

## 第3次鎌倉市総合計画第4期基本計画へのSDGsの反映について

### 1 SDGsとは

SDGsとは「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称のことで、2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた、世界共通の目標です。SDGsは17の「目標」からなり、各目標を細分化し、達成期限を定めた「ターゲット」が169あります。（詳細は「SDGsのゴール・ターゲット一覧」をご覧ください。）

第3次鎌倉市総合計画第4期基本計画（以下「第4期基本計画」という。）では、SDGsの理念を反映します。



図1 SDGsの17のアイコン

### 2 第4期基本計画への反映について

第4期基本計画では、SDGsの目標年次である2030年を見据えた、計画の目標年次である令和7年度（2025年度）の「目標とするまちの姿」を検討するとともに、各施策の方針に関連するSDGsのゴール、169のターゲットを洗い出し、本市がその達成に向けて2025年までに取り組む方向性を示し、その実現に向けた取組を示しています。




SDGsの ゴール・ターゲット	市としての取組の方向性
 4.7	平和都市宣言及び鎌倉市民憲章の精神に基づき、平和意識の醸成や平和について考える機会を提供するなどにより、市民一人ひとりが平和のために必要なことを考え、地域レベルでの取組を実践することで、人類普遍の願いである平和な社会の実現を目指します。
 16.1	
 17.17	

図2 第4期基本計画（素案）での記載例